

お客様各位殿

毎度御世話になってます。

昨日 4/29 の日本の新聞 I で発表されましたが、弊社の brahim 会長が多年に亘る日本企業との交流を通じドバイ日本人社会への貢献、或いは 20 年渡る日本人学校への貢献が認められ、春の叙勲の外人枠の一人として旭日小授章を授与される事になりました。これも一重に皆様のご支援の賜物と感謝しております。

授賞式はドバイの日本国総領事公邸で 6 月 3 日に執り行われる事に決定しました。

ご参考までにドバイの日本国総領事館から発表になりました記事をお送り致します。

今後共ご支援、ご鞭撻の程 宜しくお願い申し上げます。

イーグル SHIPPING ジャパン株式会社

\* \* \*

#### イブラヒム・アルサイエド・シャラフ氏への叙勲

4 月 29 日、日本政府は外国人功績叙勲の一環として、イブラヒム・アルサイエド・シャラフ氏（シャラフ・グループ会長）に対し、長年のドバイ日本人コミュニティへの貢献を讃え、旭日小授章の叙勲を発表しました。UAE 人に対しては、マナ・サイード・アル・オタイバ元石油鉱物資源大臣（1979 年）、マージド・ムハンマド・アル・フタイム元日本国名誉総領事（1988 年）、シェイク・ザーイド・ビン・スルタン・アル・ナヒヤーン前 UAE 大統領（1990 年）に次いで 4 回目の叙勲となります。

イブラヒム・シャラフ氏は、ドバイ・アル・シャープ高等学校卒業後、ケーブル・アンド・ワイアレス社、ドバイ商業銀行を経て、1976 年からシャラフ・ SHIPPING 社を立ち上げ、この時代から日本人社会との関係が始まり、1991 年にシャラフ・グループの会長となってからも、その良好な関係は継続しています。

特に、1988 年にドバイ日本人学校の校舎建設を受注し家主となって以降、周辺諸国での争乱の影響で学校運営が極めて不安定になることもあった中、校舎借料を 20 年間据え置いたり、2002 年に日本人会が財政危機に瀕した際には年間家賃を免除するなど、学校の存続・発展に大きく貢献されました。また、多くの日本企業のローカル・スポンサーや代理店となり、これら企業関係者が事故やトラブルに巻き込まれた際には現地当局との折衝などに率先して協力するなど、初期の日本企業進出に際しても献身的な貢献をされました。今でも「困ったときはシャラフさん」と呼ばれるなど、多くの在留邦人から親しまれています。

今では 3000 人規模にまで達したドバイ日本人社会ですが、このような UAE 人の方々の協力があってこそその発展だと思えます。この場を借りて、イブラヒム・シャラフ氏に対し、心から祝意を表すとともに、今後一層の日本・UAE 関係の強化を祈念します。なお、イブラヒム・シャラフ氏への叙勲伝達式は、6 月に総領事公邸において、関係の深い方々をお招きして開催する予定です。

Consulate-General of Japan in Dubai

P. O. Box 9336, Dubai, United Arab Emirates TEL: +971-4-331-9191